明治四十一年十二月三十日第三種郵便物認可 （日刊）日曜日及祭日の翌日休刊 明治四十二年三月二日（火曜日） 第四十七號 （一）

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

寄書

以副統監總理大臣と可爲

佐編老人投

去日貴紙社說（日本人を大臣となすべし）との御讜論頗る機宜に適し大に吾人の意を得たるものに有之大贊成に御座候而して右の貴紙社說出でたる以上は吾人も亦豫て抱懷せる意見あり此機を利用し併せて之を世に問はんとす願くば貴重なる一欄を割愛せられよ、

予が此の意見を持するや久し而かも大聲は俚耳に入らずとかや、斯の如き百有利りて一害なき名案をさゑ了解し實行する事能はざる統監政治は吾人の見る所によれば殆ど「ゼロ」なり、

今の韓國官制上に於ける日韓官吏の配置を通觀せば何人も其の段階等級に於て日韓官吏を交互に按配し有るを知るべし課長を日本とし、局長を韓人とし其の上の次官を日人とし其上の大臣を韓人とせる組織なり、然らば大臣の上の總理大臣は配置上の順序として當然日人を以て充つべき筈の者なり此の日人總理の上に韓帝を戴く是れ斯く有らざるを得ざる順序なりとす然るに各部大臣と其上級官吏たる總理の位地に連續して韓人を据へ置くは單に日本人官吏を韓國政府に入るゝ事と成りたる精神に戻るのみならず大臣と總理との二階級連續して韓人たるが爲め大にしては日人官吏の指導する百般の改善的施政も此の段階まで進捗して玆に抵滯し抵滯の結果腐敗し所謂る功を一簣に欠ぎ韓國改善の施設擧らざるを致す是れ吾人が各部大臣は韓人を以て之を任ずる以上は總理大臣は日人を以て之に充つるの必要ありとする所以なり總理大臣を日本人としての利益を左に列擧すれば

第一、政權狂の韓政客の野望を絕たしむるを得、韓國内閣の動もすれば動搖も免かれざる原因種々有りと雖も其最大原因は大臣中若は其他の野心家が總理大臣の位地を占めんとて有らゆる術策を弄するが爲めならずんば有らず現内閣に於ては宋秉畯の如き最も其適例なり日人總理として儼存せば如何に沒常識的野心家の宋秉畯とても小策を弄して總理たらんとする事なかるべきなり

第二、日人官吏を韓國政府に入れ施政改善の局に當らしめたる大精神を極點まで擴張するものなり、日人官吏を次官までに止め置く事は今日迄の實驗に徵すれば指導改善の精神を十分に發展せしめ居らざるなり

第三、統監府と韓國内閣との連絡を保つ上に最も必要なり、伊藤統監の如きは乃公の在るあり聯絡を取るなどの必要何くに有ると誇言せらるべきも實際其局に當り居る日人官吏は韓國内閣の阻遲するあるが爲め諸般の事務の進行に少からざる支障を感じ居る現狀にた額の付かれざるを遺憾とす日人總理として內閣の首班たらば此等の障礙を除却し政務の進行今日に比して大に見るべきもの有るや必せり

第四、各部次官を督勵し且つ其の人物識見を實務の上に判するを得べし

右の如く算へ來れば十指を僂むるも猶盡きざるべし要するに副統監を以て韓國總理に任ずる事は官制上の形式に於ても亦實際の利必要上に於ても百利ありて一害なし伊藤統監に於ても宋秉畯の野望を持て然すの心配も消滅すべし依て茲に統監に向て名案を誨ゆるを然り、

文苑

●雲と雲（五） むら

◎例年の如く郵致して草花の種を取り寄す思へば朝顏の夕を知らぬ身もていつまで草のいつ迄活きんとするにやと自ら嘲る

木の實植うと聞なば鬼の笑ふ可し（香）

礒までは海女も簑衣る時雨かな、で何れは一度は死する身なるも死ぬるまでは生きるものと爲て置くがよしと思せよ。

死ぬが厭ふて何に活きられう
散るを承知で花はさく（む）

◎本月は昔の出代り月にて候、弱きは人の情也。

出代らんとして今更の涙哉（香）

實にも眞情なり、憎くて離るにも涙は出るものとかや、旬なし。（む）

●戀● かへで

近さんは嫁にいつた、僕は、情ない其の仕打に泣いた、そしてエス君を戀の敵と怨んだ、間もなく、エス君は、肺で死んだ、近さんは、實家に歸つて來た、僕の情火は再び燃れた、近さんは、再び他家に嫁つた、そして、近さんを想ふ僕の戀は、忽然として消ねて仕舞つたのである。

◉氷結● 凸坊

雪が降つた揚句一旦解けて泥濘となり間もなく寒氣が烈しくなつたものだから往來はまるで凸凹の石の上を歩くやうな頗る險呑だ今しも自分は反物を脊負つてれ得意先きへ行く途中本町二丁目辻屋の前迄差し掛つたスルト向ふから人力車が遣つて來た避けやうとして身体を斜にする途端下駄を踏み外づして前へ身体がノメリ跳足のまゝ思はずピョン〳〵と二足三足飛び出し終にバタリと轉んだ、「態アねゑな」と自分で思つて居ると「何うでえ那の恰好は」と何所の奴だか笑つて居た、

◉風● かへで

坂を下やうとしたら、女が上つて來た、ハツ〳〵と息をはずませて居た十八許のハイカラがつた飛付たい程美い女だ、風がスサッと渦を捲いて吹た、女の前がパッと開いて、紅い蹴出しの中から、雪のやうな脛が、チラつと見ねた、僕は顔を外向て通り過ぎたが、女の顔には、時ならぬ紅葉が散つて居た

佐倉宗吾（十八）

眞龍齋貞水講演

萬「然うですか、そんなら御母さん伴れてゝくらつせね 母「万兵衛苦しい― 万「苦しいたつて我慢しろ 母「我慢しろでねゑ、逆さだつては 萬「逆さでも仕樣がねゑ、斯う云ふ場合だ」萬兵衛夢中になつて、御母を逆さまに脊負つて仕舞つた、所へ大竹村の若い者が、庚申堂へ集つてゐて、今日も天秤棒の噂をしてゐると、先刻の三人の仲間の者が ○「萬兵衛を早く逃してくらつせゑ役人が來るといけねへだから △「何うしたんだ ○「今あの先きの土堤で、萬兵衛が郡方の廻村の役人河井半助と、目明を打殺した、△「でッ、そりや偉へ事やつた、ソレ往て仕舞うべゑ 丙「アヽ愚頭々々して居ねッ、萬兵衛逃してやれ……萬兵衛家片付けへで、逃げて仕舞へ、捕摑つて仕舞つちやてやれ……ソレッ、簞笥出してやれ……疊成んねゑから 万「ハイ、それぢや爾うしま持て往け 甲「己ア鐵瓶持て往く 乙「己ア釜すべゑ 丙「然うしな、能く殺した、能く取さげて往く 丙「己ア籠半分もつて往く 丁「つた、偉ゑもんだ」三人の奴は、頻りに萬半分なんて持て往つたつて仕樣がねへ、馬兵衛の親孝行を憫然に思つて、威勢を付け胆野郎ら」なんて、ツイ〳〵騒いで、川船てくれたから、うこで万兵衛怨ら荷を引擔に荷物を積む、村中の若い者が出て、物乾いで來て 萬「阿母ッ、大變な事やらかした竿から揚板から、深庵石まで持出して仕舞ね 母「何事をしただ 萬「何事をしただねゑつた、萬兵衛夢中ですから、村内の人が荷、サア巳ご一緒に往てくんねゑ 萬兵衛一物を運んでくれるなんて事は考へない、阿生懸命、御母には何事も云はねゑで 万「今母を昇いだなら、ドン〳〵渡へ行つて來ま御役人が引返して來るだから、迅速く逃げした、此處は潮來へ渡ります渡場でございます 萬「船頭さん……オイ船頭ッ」彦兵衛と謂ふ船頭が座眠をして居たが 彦「誰だへ 萬「己だッ……萬兵衛だ 彦「オウ萬兵衛さん何處へ行くだ 萬「迅速くしてくれッ 彦「萬兵衛さん何うしただ、御母ざん逆さまにひつ脊負て、御母、鼻血だしてるだ 萬「エッ」驚いて御母を卸し、漸くの事で鼻血を止め 萬「イヤー阿母さん、苦しかつたんべへ」斯りや苦しい、逆さまに此處までひつ脊負て來られては 彦「何だつて御母さかさまに脊負て仕舞つただ 萬「實は己ア、れ前だから云ふが、御役人を殺して來ただ 彦「エッ役人殺して來たつ、そりや偉へ事を行つた、此節ア非道な事ばかり仕やがる、れ前のやうな親孝行者を、そんな目に逢はしやがつて……ナニ、郡方の河井半助だ、彼の野郎悪い野郎だ、あんな野郎、殺したつて仔細ねへ 萬「ナニ、仔細ねへ事ア無へ、大變だ役人だから 彦「宜しつ、そんなら己ハア助けてやる、ナアニ宜いとも、目明は誰だへ……エッ又兵衛の野郎かね、彼の野郎いかねへ野郎だ、彼の野郎なんて百姓町人の膏血ばかり絞りやがつて榮耀榮華を極たからだ……エッ、眼のくり玉とび出してアッハ、ハ、ハッ、堀田樣なんて、偉い殿樣と思つたら無茶苦茶の殿樣だ、是れハア皆な罰が當つたんだ、何しろ巳、直ぐ向うへ渡すから、御母さん安心のさつせゑ……萬兵衛ざん潮來へ往きや、れ前さん叔父さん五郎藏さんと謂つて、潮來ちや二百人からの子分もつてござるから、何うにでもしてくれるだ、第一水戸樣御領分で、江潟堀田樣の方から手は着らけれねゑだ、早く渡つて仕舞や安心だ、私が棹ざしや大丈夫だ……ホーラ宜いか」、グイッと船を漕ぎ出す、棹を上げる、艪を掛けて一生懸命に漕ぎ出す、此方はまた、一人逃げました所の目明の喜藏さ謂ふ奴が、郡方役所へ注進を致しましたから、ソレ大變ッと、土堤まで駈付けて見ると、河井半助腦骨を碎かれ、朱に染んで眼玉が飛出してゐる、目明の又兵衛もまた、腦骨微塵となつて、二目と見られない有樣ソレッ大竹村の万兵衛召捕れッと、大竹村指して急ぎました

廣告

▲シガー・ブドウ酒・ブランデイー・洋菓子・乾物・カン詰類
シガレツト・シヤンピン・ウヰスキー・キリンビール・タンサン水
卸小賣
歌米雜貨 洋酒食料品 洋煙草類 金物美術品
直輸入商
京城本町二丁目 同三丁目
辻屋
本店 電話二四八番 支店 電話三六六番

測量器械文房具卸小賣商
京城本町一丁目郵便本局前（長電話四六八番）
篠崎半助本店
小壕南門通二丁目（長電話三四一番）
篠崎半助支店
弊店に於て發賣する測量製圖器械は韓國人使用器械の元祖にして尤も韓人に適するものなれば小賣部希望の方は特別の御相談に應ずべく尚御一報次第御資價格表御送附可申候

小田原名產漬物類
いか、かつを鹽辛
佃煮類 東京澤庵
其他 萬漬物 酒 醬油
明治町一丁目四ツ角 卸小賣
西山商店

高等待合
京城南大門通三丁目 起業會社筋向
紅葉
周圍頗る閑雅にして清遊に適し候

平山牧場（の大發展）（ごらん）
乳を飲むなら平山の 乳は濃厚で脂肪に富む 順問獸醫の監督 飼養管理に週到ず
乳の定量定質の 檢査は日日に怠らず 蒸溜消毒實行し 質は純良無害なり
愛顧諸君に報んと 配達氣敏甚速に 正直にして勉強す
飲めよ平山牛乳を
京城大和町一丁目 電話（一一三）

篤農家園藝家の必讀すべきものは
月刊雜誌 家庭と園藝
一ケ年前金一圓で社員となり利便は多大 詳細見本郵券五錢
東京小石川林町九 家庭園藝社

苗と種
支店特約店募集希望者至急照會
農具農書藥品花苗觀賞植物の販賣
溫床溫室農業園藝土木の設計請負
景品一萬個 提供
往復はがき申込次第定價表進呈
東京小石川林町◎◎合資會社 武藏農園
行安州武地在場農

新柄ゑり地帶あげ肩掛新調其他種々
京城本町一丁目 ゑり徳商店

京城新報

●宇佐川總裁歡迎

（經濟協會歡迎會に於ける本社長卓上演說）

私は東拓會社の成立に就ては大に賛成したのである、從て本夕此經濟協會に重役諸君を招請して膝を交へて會社の前途に就て希望を述ぶると云ふ事は甚だ愉快であると思ふ、[illegible]と云ふことである、則ち參與官會議は貴族院である、我が經濟協會は衆議院である、何れの國でも衆議院は喧しい、併し其中に熱誠がある、故に東拓の重役諸君にも貴族院の說のみに耳を傾けず衆議院の說にも耳を傾けて貰ひたいのである。

私の東拓會社に對する希望は澤山ある、其中の最も肝要なる二三の希望を述べたいと思ふ、第一は**驛屯土**に就てゞある、今回度支部より引繼げる驛屯土は僅に壹萬町歩である、僅々一萬町歩の土地では帝國政府の方針なる移民の集中は到底出來ないのである、聞く處に依れば尚ほ十萬町歩以上の驛屯土があると云ふ事である、然らば此**十万町歩**の土地を攫取することが必要である、其攫取の方法は買ふもよし相當の價を以て買入れるもよし、帝國外務省は世界に散布せる移民を滿韓に集中すると云ふ事なれば此位の計畫はなくてはならぬ、十萬町歩の驛屯土を收容した所が十餘萬人の移民を入れるに過ぎぬのである、況や**一万町**歩斗りでは何事も出來ぬのである、第二は**鐵道**の事である、會社は何故に鐵道を見落したか、始めより會社は鐵道のことを忘れて居つたのではあるまいか、何どなれば會社**創立委員**にも各方面から創立委員を採つたにも不拘鐵道側から一人も取て居らぬのである、若し之を見落して居るならば將來鐵道を取る方法を講じなくてはならぬ、世界各地に於ける拓殖會社にして**鐵道**を持つて居らぬものは**成功**しない、拓殖と**交通運輸**機關は極て密接の關係がある、ド[illegible]を會社に取ることに盡力して貰ひたいのである、第三は**資本金**のことである、會社の資本金は一千萬圓で、現在の拂込額は百七十五万圓である、斯る小額のものでは何事も出來ないのである、要するに**社債**を募る必要があるであらう、一億の社債を募ることは許されてある、借社債は無論歐米の市場に於てすることゝ思ふ、日本や朝鮮では迚も見込はないので歐米の市場にて募る必要があるであらう、**滿鐵**の**失敗**してはならぬ、滿鐵が今日に於ける**失敗**の原因は募債の時期を誤りたる爲めである、滿鐵の**利子**の高き爲めである、私は中々六ツかしいのであるが、歐米の市場に在つて募債のことを云ふ、總裁には**握飯**草鞋主義を以て營業の方針とせらるゝと云ふことだが、之は甚だ宜い事である、所謂**二宮尊德**翁の主義である、**內務**省に居らるゝ時より二宮主義を實行せられたる方であらう、併し此主義は**消極的**である、內に於て社員を督勵するのは宜いかも知れぬ、万事に於て此主義を振廻すことは考へものである、統監府邊の樣に始めから贅澤に流るゝような事は贊成ができないのであるが、万事を此握飯草鞋主義で決行しようと云ふ事も贊成ができないのである、社債を募るのに**巴里**や**倫敦**及**紐育**で此主義を振り廻はしたならば、ロスチャイルドやヴアンダービルトやシツフがドウであらう、社債を圓滿に募ることを得るや否や、到底握飯草鞋主義で歐米の市場に於て當方の眞意を諒せしむることは出來ぬのである、要は唯組織ある有利なる會社の方針を明にし特權を有する會社の實情を充分に歐米の市場に了解せしむることである以上は私が會社に對する希望の一端を申述べたのに過ぎぬ言辭或は禮を失する處あらんも唯誠意誠心より申述べたることを諒せられたいのである謹んで私の希望の一端を述べて歡迎の辭に代へる次第である。

東京電報

▲北韓交通案可決

韓國鐵道改築及び日本海航路開始に關する建議案は本日の衆議院本會議に上り滿場一致を以て可決確定せり（廿七日發）

▲陸軍省令一部改正

四十一年陸軍省令十九號廢止さる但同令に依り在韓期間を延期され韓國にあるものは內地歸還后除隊の日を以て延期を解くと告示さる（一日發）

▲進步黨犬養派

進步黨の犬養派二十餘名は昨夜會合の上一致の行動を採る事に決す

▲新政黨の議員

大石武富を中心とせる新政黨は議員八十五名に達す

雜報

●穀物輸入税と聯合會

日本人商業會議所聯合會にては關税定率改正案穀物輸入税に付一昨日農相、衆議院議長、外務省通商局に宛て左の電報を發したりと云ふ

衆議院に提出せる關税定率改正案穀物輸入税引上は日韓貿易の大打擊に付反對を決議す依て同案の否決を望む

●輸入米增税率案撤回

衆議院議員千田軍之助氏等が衆議院に提出せられたる輸入米增税率案は去る二十四日提出者に於て撤回したり因に去二十八日本紙二面の雜報欄に於ける「關税定率法輸入表中改正案」の記事中可決は提出の誤り又來る十月一日より實施さるゝは十月一日より實施すべき提出者の案なる誤りなり

●輸入米增税率魂膽

別項記載の如く千田代議士等は輸入米增税率（百斤に付一圓六十五錢案）案を一度撤回したるが撤回後間もなく同代議士等は殆んど前案と同樣なる他の輸入米增税率案（今回は百斤に付一圓卅錢乃ち現行率の倍額）を衆議院に提出したり因に本社が同案に就て接受したる東京通信によれば同案が兩回まで衆議院に提出さるゝに至りたるは決して農民の利益保護より來りたるにはあらずして實は目下橫濱神戸の外米輸入商等が數十万石の外米を所有し居り米價下落の爲二百萬圓餘の損失を蒙らんとし居るを以て之が防圍の爲十万圓の運動費を投じて千田代議士等に同案提出を依賴し且つ通過を圖りて米價の引上に資せんと企て居る次第なれば在韓官民貿易商等は同案の衆議院通過前に於て極力反對するの必要あり

●閣議と諸官制

昨日の定例閣議に於て內部法令審査委員會に係りたる諸官制案及其他の法案に就き議事を開きたり

●地方財產管理規則

地方財產管理規則に就ては曩きに其の內容を詳報したるが別項閣議に於て地方費法案を可決したる時は內部は直ちに之れが規則を制定發布すべしと

●東拓驛屯土引繼

韓國政府より東洋拓殖會社に出資したる驛屯土に就ては今尚は協議中なれば實地踏查を了し引繼迄には今後一二ケ月を要すべしと云ふ

●天日製鹽場擴張

財源調查局の經營に係はる朱安天日製鹽場は既に一昨年來事業を開始し居れるが此回更に鹽田增築の筈にて第一次擴張分は四町步、第二次十町步、第三次二十町步にして第一次增築は三月中旬、第二次は四月中旬第三次は現今計畫中なるも三月中旬頃より起工し五月下旬迄には完成の筈なるが增築工事全部完成の上は一ケ年總額見積四千斤價格二萬圓を得る見込みにして前途頗る有望なりと云ふ因みに廣梁灣の鹽田も本月初旬より工事に着手の筈なりしも結氷中なれば多分四月中旬頃より着手すべしと

●新內相本日登廳

新內相朴齊純は昨日登廳の筈なりしも都合に依り本日登廳、奏任官一同を秘書官室に集めて新任披露を爲すべしと

●國旗事件演說會

京仁の各新聞社及び當地に在る內地新聞通信社の聯合發起の國旗事件政談演說會は豫報の通り去る廿七日午後六時より歌舞伎座に於て開催したるが聽衆七百餘名あり大韓日報社主筆山道亞川氏開會の辭を述べ次で順次に左の演說あり

國旗事件の經過　能島進（電通）
國旗問題とは何ぞや　大村琴花（大朝）
革新の機　山道亞川（大韓）
國旗問題は韓國最後の洗禮を急がしむるものに非ざるか　釋尾旭邦（朝鮮）
所謂國旗問題　久田宗信（時事）
偶感　峯岸繁太郎（京新）

右終りて發起人一同聽衆と共に滿場一致を以て左の決議をなし午後十一時散會せり

決議文

一 韓皇巡幸中に起りたる韓國人の我帝國旗に對する不敬行爲は日韓兩國の親善を阻害するものと認め當局者の處決を促し以て統監政治の刷新を期す

●富田民長辭職說

仁川富田民長は此の程辭任の意を信夫仁川理事官にまで提出し理事官亦之れを許可し再昨日開いれたる仁川民團民會協議會に於いて其の後任者に就き諮問したりとの風聞を耳にしたる儘暫らくは記して疑を存す

謹告

東洋拓殖株式會社は既に看板を揭げ將さに營業を開始せんと致居候此時に於て同會社に對する世人の多種多樣なる希望及び論評を紹介するは啻に有益なるのみならず同時に興味有ることゝ被信候に付本紙愛讀の諸君は此際同社に對する希望及び論評を續々御投稿被下本紙をして幷を連日揭載するの光榮を有せしめられ度候

尙宇佐川總裁以下同社重なる人々の人物評も歡迎致候、御投稿は記名にても匿名にても宜敷候

但御投稿の義は成るべく四十行以內に相願ひ申候、尙ほ郵寄の上書には（原稿）と御認め被下度候

明治四十二年二月

京城新報社

●四十二年度京城民團豫算一覽

▲歲入經常部

科目	本年度豫算額	前年度豫算額
居留民團税	一八二、六六七、〇〇〇	一五二、四一〇、三五〇
使用料及手數料	二六、八〇七、〇〇〇	一九、三三三、一〇〇
財產より生ずる收入	七、九〇二、〇〇〇	八、三三三、五〇〇
雜收入	一、八四〇、〇〇〇	一、八〇〇、〇〇〇
小計	二一九、二一四、〇〇〇	一七九、一三五、三五〇

▲歲入臨時部

科目	本年度豫算額	前年度豫算額
前年度繰越金	二、〇〇〇、〇〇〇	五九七、六九〇
居留民團債	……	四〇、〇〇〇、〇〇〇
寄附金	三、三四〇、〇〇〇	六〇〇、〇〇〇
小計	五、三四〇、〇〇〇	四一、一九七、六九〇
合計	二二四、五五四、〇〇〇	二二〇、三三三、〇四〇

▲歲出經常部

科目	本年度豫算額	前年度豫算額
役所費	四〇、七四七、〇〇〇	三四、一四五、二八〇
選擧費	……	一六〇、〇〇〇
會議費	九九〇、〇〇〇	一、三四〇、〇〇五
土木費	三、八〇五、〇〇〇	五、四〇二、六〇〇
敎育費	八一、九九〇、〇〇〇	五五、五六四、〇七〇
衞生費	三三、七七三、〇〇〇	三三、七二七、一〇〇
救助費	五〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇
警備費	四、四六三、〇〇〇	四、九〇二、一〇〇
公園費	二五〇、〇〇〇	三五〇、〇〇〇
水道費	……	一〇〇、〇〇〇
墓地及火葬場費	一、四七〇、〇〇〇	一、七〇〇、五〇〇
接待費	一、五〇〇、〇〇〇	……
雜支出	二、五九六、〇〇〇	四、〇七〇、〇〇〇
豫備費	八、〇九六、〇〇〇	一、二七六、四〇〇
小計	一七〇、一八七、〇〇〇	一四三、二三八、一四〇

▲歲出臨時部

科目	本年度豫算額	前年度豫算額
補助費	一、二〇〇、〇〇〇	……
居留民團債費	三九、九七三、八〇〇	三六、三九九、〇〇〇
公園費	二〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇
土木費	……	三、四六〇、一〇〇
敎育費	七、九九四、〇〇〇	四四、四六七、八〇〇
特別會計補給費	二、〇〇〇、〇〇〇	……
財產費	三、〇〇〇、〇〇〇	……
警備費	……	四六八、〇〇〇
火葬場費	……	八〇〇、〇〇〇
給水費	……	五〇〇、〇〇〇
小計	五四、三六七、〇〇〇	七六、〇九四、九〇〇
合計	二二四、五五四、〇〇〇	二二〇、三三三、〇四〇

●京城中學校校則

第一章 總則

第一條 本校は明治三十二年勅令第二十八號中學校令第一條の趣旨に基き男子に須要なる高等普通敎育をなし併せて韓國に於ける實業に從事する者のために須要なる敎育をなすを以て目的とす

第二條 本校の修業年限を五箇年とす

第三條 生徒の定員を四百名とす

第二章 學科課程及び教授時數

第四條 學科課程及び毎週教授時數は別表の如し但し夏季休業前後を通して二十日間の教授時數は毎週十二時以內を減ずることを得

第四學年以上は第一部第二部に分ち其一を選ばしむ

第三章 學年學期及び休業

第五條 學年は四月一日に始まり翌年三月三十一日に終る

第六條 學年を分ちて三學期とす其期間は左の如し

第一學期 四月一日より八月三十一日迄
第二學期 九月一日より十二月卅一日迄
第三學期 翌年一月一日より三月三十一日迄

第七條 休業日を定むること左の如し

一、日曜日、祝祭日、開校紀念日
二、春季休業（三月二十五日より四月五日まで）
三、夏季休業（七月二十一日より八月三十一日まで）
四、冬季休業（十二月二十六日より一月七日まで）

第八條 傳染病豫防のため必要なるとき其他非常災變あるとき臨時休業をなしたるときは其旨理事官に屆出で其の他の場合に於て臨時休業をなさんとするときは豫め理事官の認可を受くるものとす

第四章 入學轉學及び退學

第九條 生徒を入學せしむべき時期は學年の始めとす但し缺員あるときは學期の始めに於て臨時入學を許すことあるべし

第十條 入學を許すべき者は年齡滿十二年以上にして尋常小學校を卒業したる者又は之と同等の學力を有する者たるべし

第十一條 第一學年に入學せしむべき者は尋常小學校を卒業せざる者に對しては入學試驗を行ふ

尋常小學校を卒業したる者は其他の志願者に先ちて入學を許すことあるべし

尋常小學校を卒業したる志願者の數募集人員に超過するときは試驗に依り入學者を撰拔す

第十二條 第一學年の入學試驗は尋常小學校を卒業したる者に對しては國語及び算術に就き其の他の志願者に對しては尙は日本歷史及び日本地理を加へ尋常小學校卒業の程度に依り之を行ふ

第十三條 第二學年以上に入學を許すべき者は相當年齡に達し前各學年の課程を卒りたる者と同等の學力を有する者たるべし

前項入學者の學力は前各學年修了の程度に於て其の各學科目に就き試驗に依り檢定す

第十四條 入學志願者の數募集人員に超過したるときは京城居留民團區域內に居住する者は其の他の志願者に先ちて入學を許可す

第十五條 一學校に於て放校又は退學の處分を受けたる者は一箇年以上を經たる後にあらざれば入學を許さず

第十六條 他の中學校の生徒にして本校に轉學を願出づるときは缺員ある場合に限り之を許可す

前項に依り轉學を許可する生徒は同一學年に編入す

第十七條 入學志願者は左の書式に依り入學願書及び履歷書を認め學校長に差出すべし

入學願（用紙美濃罫紙）

私儀御校第何學年に入學志願に付き御許可相成度別紙履歷書相添へ此段相願候也

年　月　日

本籍 何府縣郡市町村番地族籍
現住所……
誰何男（或は兄弟等）
入學志願者　氏名　印
生年月日

本籍 府縣郡市町村番地族籍職業
現住所……
右父（或は後見人等）　氏名　印

京城居留民團立京城中學校長氏名殿

前書之通相違無之候也

年　月　日

何民團民長（或は之に準ずる者）氏名印

履歷書（用紙美濃罫紙）

本籍 何府縣郡市町村番地族籍
誰何男（或は兄弟等）
現住所……
氏名
年月日生

一、何年何月より何年何月まで何地何學校に於て何學年修了又は卒業或は何某に就き何々修業等
一、何年何月何日何地に於て何々に付何賞又は何罰を受く
一、其他學校より要求したる事項

右之通に候也

年　月　日

右　氏名　印

對東拓希望論評

記事輻輳に付き休揭

●在外日本人の數

外務省通商局最近の調查に依れば我日本人の諸外國（韓國を除く）に居留する總計は男女二十二万六千八百八十二人にして其內譯は左の如し

北米一六六、五一五▲淸國三四、九八八▲カナダ七、五八六▲西比利亞三、九六七▲濠洲三、五六二▲秘露二、〇〇〇▲墨西哥二、〇八七▲マニラ一、八九二▲新嘉坡一、七三六▲其他二、三四九

公人私人

▲荒井賢次郎（度支部次官）昨朝八時五十分南大門驛發の列車にて東上す
▲小川（農商工部事務官）沿岸航路視察中なりしが一昨夜歸任す
▲小原省三（東京稅務監督局長技師）一昨夜入城旭旅館
▲中山岸次郎（平壤財務官）一昨夜入城九州旅館
▲佐分貞男（外務省參事官）一昨夜入城巴城館

◉近事片々

▲宋秉畯免官せられて朴齊純內相となる人民の感情は之に依りて多少和らぎ來らん
▲朴齊純は素と敏腕家に非ざるも韓人としては比較的硬骨にして廉潔の人物である
▲彼は日淸戰役以前に於ては大の淸國好きでありしが其後多少日本に好意を表せり
▲併し日露戰爭前までは未だ眞に日本に好意を表するに至らず要するに品良き兩班
▲儕も內相の更迭は濟みたれども尙更に他閣員の更迭を必要とせざるや當局者如何
▲宋氏去らば勿論岡次官も去らんさらば內部次官は何人の頭上に墜ち來るべきにや
▲現在京城に居らるゝ人を以て之に任するか將た新に日本より來る乎適材撰擇必要
▲此際思ひ切て總理を日本人とするの勇氣はなきか次官制度の弊は祖國の輿論なり
▲代議士大竹氏が口を極めて次官制度の伊公の謳想に反せるを說く之れ全く事實也
▲自由黨初期の豪傑內藤魯一氏帝國議會に於て久方ぶりにて痛快なる演說をなせり
▲殊に身政友會に在りながら大親分伊藤公を痛罵せる如きは僅に當年の面影ある也
▲愛知縣會議長として硬手腕を揮ひし以來杳として音なかりしが今や若木の花咲く
▲朝比奈碌堂東京新報なる日刊新聞を發行するの計畫あり雄渾の筆亦見らるゝ乎
▲碌堂の論鋒犀利にして當るを幸ひ薙ぎ倒すの槪あり眞に天賦の論文記者ならん乎
▲拓殖補助案は貴族院にて大分反對ありしが終に可決せりと云ふ之れ目出度き事に候

●仁川第五回民會

仁川第五民會は豫報の如く再昨夜八時より開會されたるが[illegible]▲保育料廢止の件より五民團所有地賃貸に關[illegible]會貸地料減額の件は修正說出でたるも原案通り可決し本願寺無料貸地の件亦暫時討議の上可決し授業料[illegible]原案通り可決し[illegible]及保育料減額の件民團手數料改正の件は二三[illegible]改正の件は原案通り二十錢なるを三十錢に[illegible]過し民團稅等級課率に關する件土地稅賦課[illegible]件及び屠獸場[illegible]仁川病院歲算出總計豫算の五件は二三質問ありたる後委員附[illegible]入り第二十一號議案より二十五六の二件を[illegible]議なく可決したれば議長は十九番（加瀨）提出の委員九名の再選をなすべき旨を宣す其の結果奧田、加瀨、稻田、靑木、桑野、伊藤、今井、加藤、加多の九氏當選し[illegible]

…民團所有地賃貸に關し…議なく可決し穀物協…及保育料額の件民團手數料改正の件は二三の異議を見たるも原案通り可決し督促料[illegible]過し民團税等級課率に關する件土地税賦課減額の件戸別營業税賦課等級八名に關する[illegible]入り第二十一號[illegible]脱して二十七號[illegible]すことに決して再び本會に二十一號議案より二十五六の二件を二十七號に至る議案を議したるに異[illegible]を終了せり

[illegible]の結果與田、加瀬、稲田、青木、桑野、伊藤、今井、加藤、加茶の九氏當選し會議



●酒井政平の破綻（七）

……▲悲むべき居留地の問題▲中村再造氏の被告事件眞相……

目下酒井政平に對して起りたる民事訴訟は其數二十余件に及び居るとの事なるが此上に同人に對し近日刑事上の告訴を爲すものあるべしとの事なり酒井の所爲中最も憎むべきは彼れと中學時代に同窓たりし在仁川の某官吏を欺き同官吏が月給中より節約して少しづゝ貯したる貯金の全額を破産告白の前日に於て借取りたることなり

第三回報告書（前號の續）

第六、小森虎吉氏に對する石油株式賣却復權交渉の件

小森氏に四月中賣却したる石油株賣價三千圓は元と小竹武二氏に金三千圓の債務を負ひ之れが裏書人は小森氏にして一時小森氏より代辨したる爲石油株を自ら賭ひ云はゞ代物辨濟したるものなれば復權を交渉したるに同人は左の如く主張せり

石油株を買收したるは破産法の所謂代物辨濟にあらず小竹氏に負ひたる酒井氏の債務に對し自ら裏書の義務を負ひたるも期日に至り自ら之を買收し其金を以て酒井氏が小竹氏に償却したるを以て復權の請求は法廷の上ならでは應じ難しと云々

第七、酒店山邑京城支店より本財團加入の申込

七月二十七日山邑京城支店濱田萬二郎氏より酒井仁川支店に對する債權金一千三百三十二圓八十三錢は到底支店にて支辨する途なきを以て本店の財團に加入せられたしと云々と申出たり依て委員は酒井本店と山邑商店の取引契約書の提出を求めたりしに其契約書にては酒井本店に關するのみにて何等支店と無關係なりしを以て加入拒絶の事を答へたり然るに山邑支店にては自己の本店に保存せる種々なる書類を提出して酒井仁川支店が世間にありふれたる支店に非ずして商法の所謂支店なるを信せしむるに足るものあれば之を拒否し難かるべしと再び財團加入の申込をなし來れり此等往復書類に依れば財團加入の申込に應ずるの外なからんか

第八、實業會社に對する交渉

實業會社は完全なる優先權を保有せらるゝを以て勸農會社と同じく一日も速かに返却するを至當とし且つ有利なりと雖も目下支出の途なきを以て止を得ず或期間の猶豫を懇請したるに償却の途さへ出來れば敢て猶豫を拒まざるのみならず財團に對し少からざる便宜を與ふることの内意を得たり茲に委員は各債權者に代りて同社の厚意に對し深厚なる謝意を表せんとす

第九、債權讓渡

債權者中清島三吉氏の債權額六千百十八圓余は今般天一銀行に讓渡したり

第十、監督委員資格消滅の事

大韓天一銀行支配人として監理委員に選擧せられ同事務を執り居りし飯泉幹太氏今回同行を辭せしに付委員資格自然消滅し本財團を脱退するに至り就ては同行新支配人須田近思郎代りて監理委員を襲職せり（つゞく）

●東拓總裁心機一轉

▲握飯徒歩主義の撤回▲二頭曳馬車の新注文

軍服帶劍、拍車附けたるキットの長靴を穿ち糞埃り立ち舞ふ街路を親譲りの赤脚に鞭つてヨボ副總裁閣下を驚かしたるを手初めに滿都の日韓人をアッと云はしたる東洋拓殖株式會社總裁陸軍中將從三位勳一等功二級男爵宇佐川一正閣下は何に感じてにや急に其握飯徒歩主義を撤回し頃日東京へ向け二頭立ての箱馬車を注文せられ近々着城の筈なりと云ふ此れにつき或る皮肉屋は皮肉ッて斯う云ふ譯りがあるからだと語るを聞くに元來同會社が向ふ八ヶ年間政府より受くべき補助額は二百四十万圓にして一ヶ年に割當れは即ち三十萬圓此れを又月割りにして當て嵌むれは一ヶ月二萬五千圓と云ふ勘定なりされば第一期たる本季は順に行けば四ヶ月分即ち十萬圓の補助を受けるが至當なるに何んとやら云ふ政黨の明從やら貴族院議員連やらの粹な裁斷によりて本季は豫定の通りモウ懸案を開始したものとして年額賃銀を補助せらるゝことゝなりたれば此れで宣言したる握飯徒歩主義の目的を達したる譯けにて此の上樂でもない御身分で後生大事と守る必要なきのみならず御前の御身分でボツ〳〵テク〳〵歩いでは第一御身分に障る計りでなく身体の爲めにもなりませんし妾だつて肩身が狭いんですもの、ヨボでさへ馬車に乘つて威張り回す世の中ですのにとの有力なる勸誘ありたるが爲め勸儉力行の權化と謳はれたる閣下も其主義をサラリと漢江の水に流されたるなり嘘だと思へば龍山へ行つて見ろ溶け殘りたる氷の上に其主義の流れ殘りか凝つて附いて居るなるべしとは皮肉屋の皮肉の觀察なるべし兎に角東拓總裁ともあるものが軍司令部の小使でさへ二人曳で飛ばす世にテク〳〵歩きは褒めた所業にあらずと思つて居つた三面子は事情の如何に拘はらず双手を上げて賛成〳〵、誰れやら曰く、君子の豹變なりと

●時事俳評　ちはる

△宋内相の辭職
散る事にして散る花の吹雪かな
△國旗問題演説會
引裂いた袖根問ひせん朧月
△統監の留任乎
捨て兼ねて古雛棚に飾りけり
△旭町生の東拓論評
蜆賣境過聞けば哀れなり
△扇田生の東拓論評
二た筋になつて迷ひぬ花の道
△亞川君の演説（川柳）
たいかんは合點の前と言やまし

●花月のツライアンピレート

▲れ筆に富子に辰子

濁り江に咲けど清らかなる蓮の花汚れに染まぬ妾共の心意氣誰れ汲取りくれぬとは情けなの浮世よやな妾等とても多くの客に差別なき愛嬌振撒いて機嫌氣褄をとり時に好まぬながらも翠帳紅閨の裡に雲隱れの業をこそすれ之れは稼業柄とて是非もなし然れど精神は賤しき淫習に染まぬようと言合はさねど心は同じ意氣投合のれ筆、富子、辰子の三紅裙が花月の奥懇妓溜りの一室に火鉢を圍んで打寛ろぎての話しこそ面白けれ中にも辰子は粹士界に評判となりさるキーカラ盤癡榮坊の様に見ゑて盧榮坊ならざる名物女猟に障るとツンとなり氣に召すとチヤホヤと打解ける所が一層妙なるたけ言ふ所從つて趣あり彼はそれでなくても眼尻の少し釣りかゝりしを更に釣上げ「ねぇ妾らかて理想といふものはありまさあねー斯うして賤しい稼業こそしてをれ矢張人間ですはねー藝妓といへば皆淫猥者の様に云はれるのが妾口惜しわ」といへば文學趣味に富み併て某樓の三階の客座敷に侍りし折り二階なる見知りの客某より「ふてね奴口ぜぬぐつて知らぬ顔」と云ふ句を送られ直に「輕い奴三階までも上り込み」と返して大に興がらせたるれ筆は温柔虫も殺さぬ程の性なれば一倍同情深く「ホンニ辰ちやん妾もね……然思つてゐるのよ」と流石に言葉つきまで優にやさしく側にて最前より何か思案顔の富子は二妓に向ひ「妾は朦朧してたけど何の事ツ聞かして頂戴」これで富子の氣質其儘に現せしものなれば兩妓は思はずホヽと微笑み「富子姐さん確平たしよ兩つの耳をもつて什うまあ汪溜してをるんだろー」と語り聞かしよ妾の話は斯歴なんだよー」と語り聞かして始めて「それやー妾だつて同じだわ……」ど血有り涙有り同情最も深き富子は他に思ひ貌る事の有りしか暫らく笑を包んで例の上品げなる容姿を正して後云ひ出したり「愈々三人共此樓に在る限りは互ひに仲好して包み隱しなく睦み合はん」と此所に約束ぞ成立せしかば其中の一人の旦那山の手邊の留守宅に三妓手を携へて行き下女を使ふて各々好む食物を誂らへて隔てなく語り樂しみ情夫の惚けを續けしとは餘り聞ねも宜からねど此頃にては中には有るか無いかは知らねども金入までも一緒にして巴州亭や江戸川と三人ゾロ〳〵出掛けては何日も互ひに泥中の蓮のそれの如く濁りに染ぬと申合ふ末は互ひの情人の噂から自惚話に移るが例なるが「戀は神聖ですよ……戀に上下の隔てはありませんからねー」と濟ました所に罪がないとウスノロニズムの粹士間に噂とり〳〵なるまゝ花月ツライヤン、どレートとしてチョッコン御披露………

●去る者は日に遠し

本町六丁目か七丁目かは知るに由なきも某印刷所に職を奉する沼畑とかいふ三十男は職務には却々熱心なれど女に掛けては更に眼がなく此迄も質惡き女に引掛りては災を招きしことも屢々なりしが根が女好きのこと故何うあつても眼が覺めず近頃は同町八丁目の常盤といふ曖昧料理店に居る天草生れの立小便的酌婦に熱くなり毎月劑々として働いた月給は右から左へと女に注ぎ込み末はお定りの起證誓紙さへ取り替はして夫婦約束を爲し人の手前も世間の外聞をも憚らず乳繰り合つて樂み居りしは宜きも此の事誰いふとなく國許の女房の耳に入りたるより女房は狂氣の如くなり薄情男よと地團駄踏で口惜しがつて見た所で内地と朝鮮では薩ッ張り話の埒が明かず兩親とも相談の上此所は一つ直々に夫に意見するよりは夫が勤め居る印刷所の所長さんへ手紙を出し所長さんより意見をして貰つた方が利き目多からんと早速件の所長さんなるものゝ許へ其の趣を認め送りしに之を聞きし所長は直ぐさま沼畑を一室に呼び入れ懇々其の不心得を諭せしが一旦斯く墮落の淵へ足を踏み入れし身はイッかな改悛する模様なくますます以前に倍しての逆上せ方に今は兩親も女房も所長殿も持て餘し居るとかいふ投書のまゝを斯くの如し

●ヴァイオリン講習會

別項廣告欄の通り客年十二月記立せる同會は日に入會者多き由にて今回新に練習用樂器をも備へ毎週月水金曜日は午前十時より懇切に教授する由

●娼妓廢業二件

横濱市長者町四丁目平民、京城新町二丁目大桝屋抱妓三重吹事本名矢吹ヨシ（明治八年生）は滿期にて△京都府久世郡佐山村平民新町一丁目京城樓抱妓茂千事平阪部たね（十七年生）は前借二百五十圓支拂ふて大れ〳〵昨一日廢業したり

●法廷だより

法務院明日の事故は午前十時より開廷刑事々故は木下芳太郎恐喝取財、塚村彌壽太竊盗の二件なり

●巷のいろ〳〵

京城東門外往十里居朴道登（二五）は廿八日午後二時卅分頃壽町三丁目菓子商製造業中村傳次郎方裏口より忍び入り工場にありたる鷄卵十二個（藁包）のまゝーを竊取逃走せんとする處を傳次郎に發見されたるを以て鷄卵を投げ捨て一散に若草町方面に逃走したるも遂に同町一丁目に於て傳次郎に取押へられ其筋へ突き出されたり▲南署墨洞居高昌獣（二〇）は廿八日午後九時頃泥醉の果本町七丁目の路傍に打ち倒れ居たるを以て警官出張本署に連行き醒後説諭放免▲京畿道楊州門路尾居石油商柳順文（四二）は廿八日午前九時半頃南大門二丁目中島德次郎方へ赴き十圓紙幣一枚を差出して兩替を依頼したるが德次郎は僞造紙幣の廉れありしを以て之れを拒絶し一方其筋へ密告したるに依り警官直ちに柳の後を追跡し南大門三丁目丁子屋洋服店裏小路に於て難なく逮捕本署へ引致し目下取調中▲京都府平民當時京城旭町町泉組松本茂助（三九）は何處で聞こし召したかへベレケとなつて鎌人車夫に乘りたるが車夫は何處に連れて行つてよいやら、わからぬ處から南部署へ曳張つて來たので十分取調の上嚴戒を加へて白川組へ引渡したり▲岡山縣平民當時南署下茶洞居饑業下野浪登（三四）は廿七日午後八時頃南大門三丁目濟原初太郎方にて馳走になりたる後隣室に居りし大分縣平民當時濟原方に寄留大工職木田仲次（三九）の室に至りたるが醉居の事こて何かの行き違ひより遂に喧嘩をオッ初め果ては組打となつたので下野は木田の左手無名指に木田は下野の鼻脇に微傷を負せたるに依り下野は其の旨其筋に訴へ出でたるが喧嘩の起りは下野が惡いのであるから却て小言を食つて放免されたり▲仁川寺町二丁目永島下宿屋滯在の山口縣生れ寺田榮太郎（三九）は昨日仁川寺町松山樓に登樓し一圓八十錢丈の酒肴を飲み食ひしたる揚句イザ勘定となるや例の無一文なりければ警官の出張を仰ぎたる結果昨日支拂ふことにして放還せられたり

◀平民文庫▶

▲龍山遊廓清榮樓の卯左右門姐さん聞き及べば二階の段梯子から轉げ落ちて大事な所をれ打ち遊ばしたさうなが誤娼賣には別に差支ありませんか（心配生）▲清華の大助さんは愈々近々店を引ひて大阪へ新婚旅行をさるゝ由御目出度う存じます何日御出發になりますか知らせて下さい（リンキ生）▲去る廿五日の晩鐵道管理局の第二合宿では賭攻袋會の大會を開いたとか其時後園君一人は反對なさつたでしようか知ら（雪子）▲龍山桃山遊廓清榮樓の雛太郎君餘り浮氣をすると彼の人に言ひ附けますよ（燒坊）▲朝市で日の丸組の内に店を出して居るもので客に無理强ひをするものがある注意せんと名を遽ひて投書するぞ（買物男）▲蛤が食べたいナア（度食生）▲君は餘程蛤が食べたいと見へるが實際探しても見當らんのか夫れとも宅に寢頓んで居て只食ひたい食ひたいと云つて居るのかドウダ（編輯小僧）▲敢て京城のみではないが近頃坊主どもが色氣附いて頭の毛をモサモサ生やして居るのが多いが困つたものだよ頭の毛を生やしたから何う角云ふ譯けではないが其樣見方では駄目だよ日蓮宗然り淨土宗然り眞言宗然り曹洞賛鐘眞宗の諸流に至つては更に甚しい馬鹿だナア（天魔）▲子供を湯に入れるのにギャア〳〵泣かせてる人があるが彼れは善くない益々湯を嫌ふ樣になる生れて間もない子ならば先づ西洋手拭で身体を卷いて確乎と抱いて熱くない湯へ徐々と入れる樣にすれば泣けど云つても啼きはせぬ夫れを突然に湯に浸けるから不可ないのだ温い湯でソッと身体を濡らして湯に入れるぞと云ふことを豫告して遣らねばならぬのだ（子持男）▲モウ徐々花が咲くだらう早く咲きやあがれ（江戸ッ兒）

●天氣豫報（自一日午後六時至二日午後六時）

南西の風晴

廿八日	最高温度（華氏）	四五、一
	最低温度	四一、九

本日午前六時韓國氣象概況 高氣壓は韓國中部にありて南又は西の風吹き南部は曇天其他は概ね晴天にして氣温は上昇せり

廣告

診療開始
弊院曩きに類燒の災に罹り休業中の處這般南山町二丁目植村病院全部を讓受け三月一日より診療開始仕候
南山町二丁目 植村病院跡
松岡醫院
電話六七五番

西洋御料理宴會
京城ホテル
京城南山町三丁目（電話一二三番）

學理實驗 **色情衛生 男女の秘密**
口繪男女秘密談話、ホリック搾寸ヒ大人と愛兒男女裸體骨格說明圖の寫眞版
男女の秘密は男女生殖上の説明と色情衛生との説明に重きを置きて男女變の愉絶快絶の神秘を最も眞面目に大膽に忌憚なく解釋せし内容は色情の原理▲交合の目的と注意▲愛情の説明▲春情發動期の注意▲月經の潮來と其性質▲結婚の時期▲結婚する男女の特別なる注意▲春情發動期の保護▲男陰各部の説明と▲女陰各部の説明▲姙娠の原理▲手淫と獨姦▲生殖器の姦進▲亂淫の結果▲獨慾の結果と適度の交接▲男女交接不可能の理由▲東西美人の相違▲男の見たる女の美▲女の見たる男の美▲陰毛美及臀部美▲研究されたる人▲陰毛▲接吻と乳房との作用▲生殖力の地方に豫なる理由▲姦淫の地方に多き理由▲時代の色情▲理想の女の
廿七章百六十項に別つ●本書は米國にて喝采を許し五百版の多きを累ねたる者也
▲總ふりかな付洋裝顔美本一冊 赤クロース金文字入 五十錢送費四錢郵券代用一割增▲今回男女の秘密 金五十四錢送金者千八限
枕草紙（代無）**進呈**
發行 東京市神田小川町二丁目 **盛文館**

ウァイオ[illegible]講習會
本會は新に練習用樂器を備へ左記の日懇切に教授す
毎週月水金 午前十時より午後十時まで
講習日以外は出教授にも應ず
詳細は本會に問合せられたし
京城永樂町三田中雜貨店横に入る
音樂講習會
主任勳七等 [illegible]井秋水

辯護士 皆川廣濟
京城南山町一丁目山手 電話八五七番
京城廣通橋東南川邊
皆川法律事務所
電話六九七番

○**建築業 中川卯之助**
京城本町七丁目別府湯 電話六九一
○多年の經驗にて建築の完全を期し料金は便宜御相談可申候也

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金 參百萬圓
積立及繰越金 八拾萬圓
京城南大門通
株式會社 **十八銀行** 京城支店（電話四二〇）
本店 長崎市築町
支店 出張所 大阪 熊本
韓國 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、全州、群山
日本 佐世保、嚴原、五島、壹岐
其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり

貯蓄預金
一口壹錢以上何程にても御預り申候（利率日歩壹錢四厘）
長崎貯蓄銀行代理店（十八銀行京城支店）

▲無料紹介欄▼

人事部

法律事務に心得あり年齡二十三歳
被雇度 履歷書 在社（一七〇）

簿記に心得あり會社官廳を望む年齡二十六
被雇度 履歷書 在社（一七一）

物理學校及中學校卒業の者數學物理日語教師に被雇度地方行にても宜敷俸給不論
姓名在社（一七三）

昨年十一月現役滿期下士社又は銀行事務員に雇はれたし可成は韓國側官省の事務員を望む履歷書は何時にても持參
姓名在社（一七九）

店員數名職工數名募集
京城御成町 岡本染色工場（一八一）

小學教員免許狀有し多年教員經驗有良家の家庭教師を望む履歷書御望次第送附す
姓名在社（一八二）

教員免狀有し多年教育事業に經驗有り韓人兩班の日語教師を望む委細は面談
姓名在社（一八三）

年齡二十五中等教育有り頗る繁多忙なる事務に從事したし唯明晢なる頭腦を有するに似ず至極達筆ならず稍文章に長ず履歷書面談何にても不苦
姓名在社（一八四）

用達業に多年經驗を有す給料望まず雇はれたし
（姓名在社一八五）

物件部

貸間 二階六疊二間床間押入付至急貸したし
旭町一の六十 京仁商會（一六一）

雜貨 見切品見世仕舞品及諸道具其他不用品何でも買入ます
旭町一丁目 旭町競賣所（一六二）

賣家 大和町三丁目遊廓裏道川端地坪約五十坪平家造作付西二軒建長家井戸付屋敷賣却致度 赤門（一六八）

貸間 旭町便利の場所に賄付上等貸間あり高等官亦會社員向御希望の方は電話六五九番に御紹介被下度候（一六九）

旭町一丁目山の手にて風景絶佳の土地建物付にて讓り度し 姓名在社（一七五）

鳥致院近傍にて田畑二十余町步納家二棟農具各種小作又は讓渡しの相談に應ず
姓名在社（一七七）

廣告

貸家 京城明治町二丁目所在二階建五間家賃廿二圓、廿三圓、卅五圓 建具完備勝手元用水便利也（一七八）
明治町角藤田合名會社貸家係（電話一二〇番）

貸地 龍山青坡契（彈藥庫横）千五百坪便利賃附仕候風景絶佳住宅向
京城北米倉町一丁目 多田質店（一八〇）

待合 花月

京城南山町病院前 電話 番

診察所 京城黃金町電話八〇番
療養所 旭町二丁目日本基督敎會前
池田內科小兒科醫院
（元伊藤統監專屬醫舊小兒科）
統監府通信管理局囑託醫學得業士
漢城病院內科主任 池田季雄

平壤無煙炭京城賣捌價格改定廣告

當所無煙炭京城賣捌價格を左の通改定し從前の通南大門外古市町苫米地に賣捌かしむ

改定價格

塊炭 一噸 九圓九拾錢
切込炭 一噸 八圓五拾錢

但賣捌人倉庫より各需用者への持込賃は特に三十六錢（一俵二錢）乃至九十六錢（一俵八錢）の實費を要す又叺は使用後賣捌人に返却せらるときは損料として一叺三錢五厘を要し返却せられざる場合は一叺に十錢以內の叺代支拂を要す

右價格以外に要求したる場合は農商工部總務局若は當所へ申告相成度候猶切込炭は供給充分なるも塊炭は不足にして供給し能はざる場合も可有之候

農商工部平壤鑛業所

官營無煙炭大々的直下

一塊炭 一噸（十二俵） 九圓九十錢 但弊店渡し
一切込炭 一噸（十二俵） 八圓五十錢 但弊店渡し

御屆けすれば持込賃實費及叺代又は叺損料申受け候其筋の御指定に依り左の通り直下げ致し尚は區內各所に申込所設置仕候へ御申込被下度自然前記價格より高價の申出て爲す者あるも指定價格へ御申込被下候也

平壤官營無烟炭特許一手販賣人
南大門外古市町青坡道
苫米地造酒彌（トマベチミキヤ）

大見切賣
金口卷莨各種
エヂフト卷莨

弊店儀營業上の都合に依り來る二十五日より三月二十五日迄（三十日間）現在品悉皆各國產煙草大見切安直を以て（但し現金）御高需に應し候間此際陸續御用命の程奉願候

二月二日

本町一丁目 トルコ煙草商 日希商會

各位

G.J.C.

東京火災保險株式會社

明治廿年創立資本金一千萬圓
日本國火災保險業の嚆矢

代辨店 山口呉服店
事務所 京城本町二ノ三電話九番

各學校用品調達
諸官衙用御品調達

營業科目
紙類 書籍
印刷附屬品
印刷インキ
防腐デシン
穀物 食鹽
織物 染料

委託販賣 幷に

東京合資會社 アライアンス商會代理店
京橋區百七ビューム エンドライフ商會代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
東京博文館發行書籍特約店
東京金港堂發行書籍特約店
東京鹽合資會社食鹽特約店

藤田合名會社
本社 京城明治町二丁目 電話二〇番
出張所 東京京橋區南紺屋町二 電話新橋二九六二

代書部

訴狀、請願書、諸願届、申請書類作成
定款、規約書類作成
外國旅券作成
官衙諸手續代辨
諸土地建物借地賣買仲介

紹介部

田畑山林家屋賃貸仲介
電話其他賃貸仲介
船舶器具及金錢貸借仲介
債券株券賣買仲介
諸株諸商品賣買仲介
諸國內外商品賣買仲介

通本事務所は事件の秘密を守り誠實以て迅速を旨とし依賴事件の成功を期せしむ

京城本町一丁目（民團役所筋向）
佐々木事務所

銘茶卸小賣
宇治玉露銘茶 青々園茶舖
京城本町四丁目

▲清潔の下宿

客室の清潔と調理の美味と御待遇の懇切とを特色とし營業仕候間賑々數御投宿の程御願申上候
壽町二丁目十番戸橫小路（元花屋跡）
かめ屋

▲懇切の下宿

●寒氣と牛乳
●牛乳と消毒

韓國畜產株式會社
南大門外（電話八番）

鴨綠江特種木材九州セメント取次販賣
京城旭町三丁目末口一尺八寸以上長さ五間迄其他建築材料

建築業 柴田芝六
電話五六八番

藥物

京城南大門外 藥局 場

西洋料理
東京高輪壽し
會席料理
丼類いろいろ
折詰辨當
同サンドーウヰッチ

南大門停車場構內
ヱーテー 渕田
電話六八七番

●土耳古金口莨直輸入●

G D S

（ジーデーエス）ルヤリペンイ

·GDSIERLIS & SONS·
SAMOS (TURKEY)

ジーデーシエリス會社
出張所 明治町一丁目
エムジーシエリス

●韓國特約販賣店●

京城黃金町 井出商店 電話一九〇番
釜山本町 內山米太郎 電話一〇七番
平壤大和町 佐藤商店

大上商店

特約販賣自製

漬物 味噌 醬油 製造元

京城本町五丁目（電話二五一番）

和洋酒、日本精酒、穀物麵類、銘茶、鑵詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、壇等各種特約販賣尚御望に依り商品切手調進仕候

御注意

近頃弊店の名義を騙り諸方を徘徊致す者有之候に付弊店の印に御注意被下度又弊店にて御用命の程奉願上候
江戶洗濯張の御得意諸君に御注意の程奉願上候

西洋洗濯
萬染洗張
しみぬき
御紋上繪
幕調進

龍山新市街 北櫻町
商號 近江屋
電話カセツ中

陸軍御用
諸官舍御用

●土耳古煙草直輸入大販賣●

本社ハトルコ最大莨製造會社ニシテ其製品ハ原料精選其風味ハ良好無比ナレバ夙ニ世界各國ニ最多ノ輸出ヲナシ好評ヲ以テ迎ヘラレツ、アリ卸小賣共ニ廉價ニ販賣仕候

京城本町四丁目 角 デーヱス、パ子リス會社出張所
仁川港本町通 仁川代理店 顯原兄弟商會

登記、諸願届、民事代書、漢城府手續
土地鑛山測量
集金取立代辨
土地家屋賣買、金錢貸借紹介
京城本町一丁目
岡田事務所
電話七〇五番

神田組

靑々園

風味絶佳實價勉強の三者を兼備す
正銘宇治茶、京都茶器
故に尤も進物に適當なり

京城本町四丁目
茶舖及茶器商 靑々園茶舖

統監府御用
諸官衙人力車
荷物荷造及運搬

營業本店 京城曙町（電話七三番）
同本町三丁目（電話四〇番）

伊藤組

純洋 牛乳

種良

日本郵船株式會社 瀛船出帆廣告

貨物及船客取扱店
仁川海岸通 郡回漕店 電話二九番

大連行（船客專用） 二月 日午後五時
新潟丸
釜山長崎門司神戶行 三月十三日後二時
大連太沽牛莊行 三月十八日後一時
高砂丸
山東丸
大連大沽行
酒田丸
釜山元山城津清津行 三月二十四日
上川丸

京城新報社